

日本原水協活動交流ニュース

発行：原水爆禁止日本協議会 電話:03 - 5842 - 6031 2016年
FAX:03 - 5842 - 6033 Eメール：antiatom55@hotmail.com 7月20日発行

8/6 閉会総会に佐々木祐滋&Metis 出演決定



被爆2世と被爆3世が歌で世界に発信

被爆 70 年を経て、核兵器のない世界を求める世界の流れに押されたオバマ大統領が歴史的な広島訪問をおこなった今年、8月6日に広島県立総合体育館・グリーンアリーナで開かれる原水爆禁止 2016 年世界大会-広島・閉会総会<ヒロシマデー集会> (10:30~13:00) では、佐々木祐滋さんと Metis (メティス) さんがコラボコンサートをおこないます。

広島平和記念公園にある「原爆の子の像」のモデルとなった少女・「佐々木禎子」の甥にあたる被爆2世でミュージシャンの佐々木さんは「禎子の物語を語り継ぐ責任がある」という想いから佐々木禎子をモチーフにした楽曲を作って活動しており、世界各地で高い評価を得ています。禎子の思いを綴った楽曲「INORI」は、2010年のNHK 紅白対抗歌合戦で歌手のクミコさんによって歌われました。

広島出身の被爆3世でレゲエ・ソウルミュージックをルーツに持つシンガーソングライターの Metis さんは、子どものころから当たり前のように祖母の被爆体験を聞いてきました。アオギリを通して原爆について語る被爆者の沼田鈴子さんと知り合ったことで「アオギリの木の下で…」が生まれました。8月6日が近づくと、必ずステージで歌っています。

「アオギリの木の下で・・・」

<https://youtu.be/6hvHVstIgJ4>

祈りこめて今日も流れる大田川
夏の日に高く羽ばたく千羽の鶴
アオギリが問いかけ息をする
あの日のことは今だ解けきれぬまま
蜃気楼に奪われたあなたへの一言
誰もが明日を夢見ていた頃
あなたに伝えたいことが
時代(とき)を超えてここにある

I long for wish peace at all
愛に溢れた眼差しを
静かに眠りたもう
過ちは繰り返しませぬから